



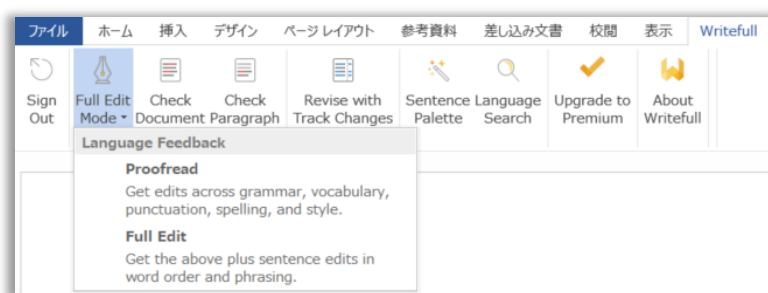
AI 英文校閲ツール 利用ガイド

利用環境と用途に応じ4つのモジュールが提供されています。

- 「Writefull for Word」 ⇒ MS Word アドイン
- 「Writefull for Overleaf」 ⇒ Chrome エクステンション (Overleaf 利用者用)
- 「Writefull Revise / Writefull Cite」 ⇒ Web 上に原稿をアップロード

Writefull for Word

Microsoft Word のアドインとして動作します。リボンに表示される以下のメニューから操作します。

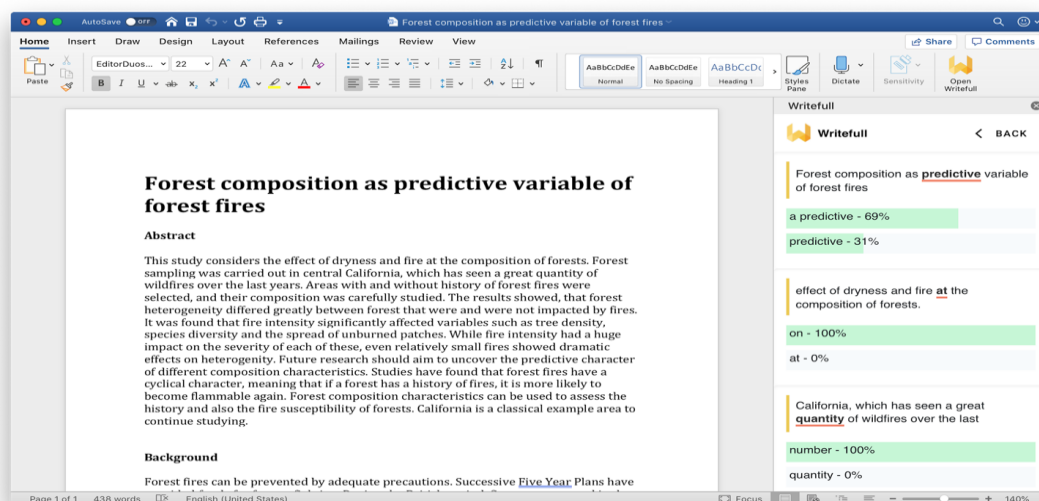


① Check Document (全文を校閲)

Writefull メニューのペンアイコンで以下の2つの動作モードを選択して使います。

- Proofread** 文法、スペル、用語、句読点、スタイルの5つの観点からチェックし改善提案が右枠にリスト
- Full Edit** フレーズ全体の順序や言葉遣い、不明瞭な記述、冗長な表記など表現の改善を提案

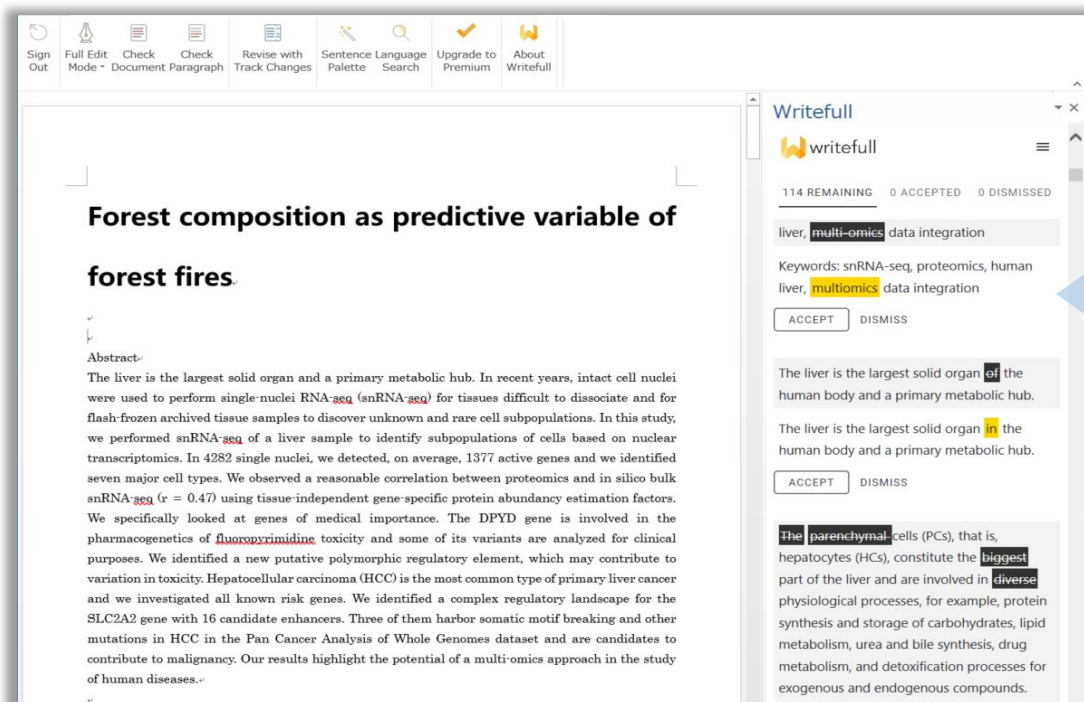
Proofread 画面



・各指摘は本文の記述箇所とリンクしています。

・Writefull 社内の学術全分野をカバーする論文データベースを根拠にした信頼度を表示します。

Full Edit 画面



・各指摘は本文の記述箇所とリンクしています。

・AI 言語モデルが実績の多い表現を参考に、文章単位の修正を提案します。

② Check Paragraph (パラグラフを校閲)

前述の Check Document は文書全体を校閲対象にしますが、特定の段落に限定したい場合はこちらを使います。

③ Revise with Track Changes (Word 校閲機能と連動)

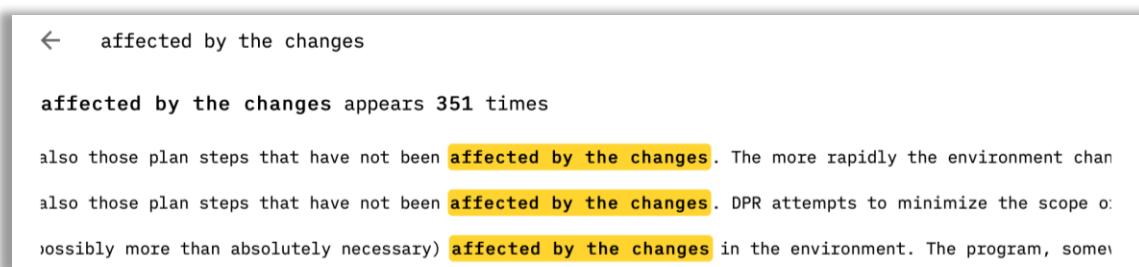
改善提案を Word の校閲機能と連動させ変更履歴に表示します。Word の操作と同様に「承諾」、「元に戻す」を使い提案の採否を本文に反映させます。

④ Language Search (文献データベースから前例の検索)

Writefull が内部に保有するフルテキスト文献データベースを検索し、特定の単語やフレーズがどのような文脈でどのように使われているのか参照することができます。次の (1) ~ (5) の用途があります。

(1) 例文の検索

検索枠に入力した単語・フレーズの登場箇所を表示し、前後の記述を参照し用法を確認



(2) 同義語の調査

検索に入力した単語に対して、文章の意味を変えずに置き換えられる単語を検索

用法：前後に*を付けます

| ← to *affect* changes | |
|-----------------------|-------|
| to control changes | (18%) |
| to modify changes | (16%) |
| to determine changes | (14%) |
| to guide changes | (14%) |

(3) 近接単語の調査

入力した単語・フレーズの直前・直後で良く使われる単語を検索

用法：_ (アンダースコア)

| ← _ by the changes | |
|-------------------------|-------|
| affected by the changes | (21%) |
| caused by the changes | (19%) |
| driven by the changes | (10%) |
| inspired by the changes | (6%) |

(4) 単語の比較

入力した2つの単語の登場頻度と登場箇所を確認

用法：/

| ← affected/effectuated by the changes | |
|---|------------|
| affected by the changes | 351 (100%) |
| effectuated by the changes | 1 (0%) |
| also those plan steps that have not been affected by the changes . The more rapidly the environment chan | |
| also those plan steps that have not been affected by the changes . DPR attempts to minimize the scope o: | |
| possibly more than absolutely necessary) affected by the changes in the environment. The program, some | |

(5) フレーズの比較

入力した2つのフレーズの登場頻度と登場箇所を確認

用法：vs

↓例：「in conclusion」と「to conclude」を比較。前者が優勢と判断できます。



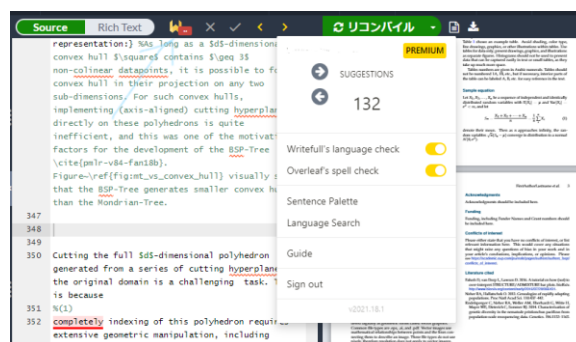
⑤ Sentence Palette (論文用の例文集)

学術論文で良く使われるフレーズの例文集です。典型的な論文のセクションごとに決まり文句が収録されています。提示されたフレーズをクリックすることで本文に挿入できます。

| | | |
|------------------|------------------|---|
| Introduction | Topic Importance | This paper outlines / proposes / presents / discusses / ... |
| Literature | Study Aim | This paper provides an overview of / a review of / ... |
| Methods | Terminology | The aim of this work is to extend / widen / contribute to / our knowledge of ... |
| Results | Paper Structure | This work aims to validate / call into question / assess / the theory of ... |
| Findings | | This investigation / study / analysis / was carried out to ... |
| Conclusion | | |
| Acknowledgements | | |
| Connectors | | |

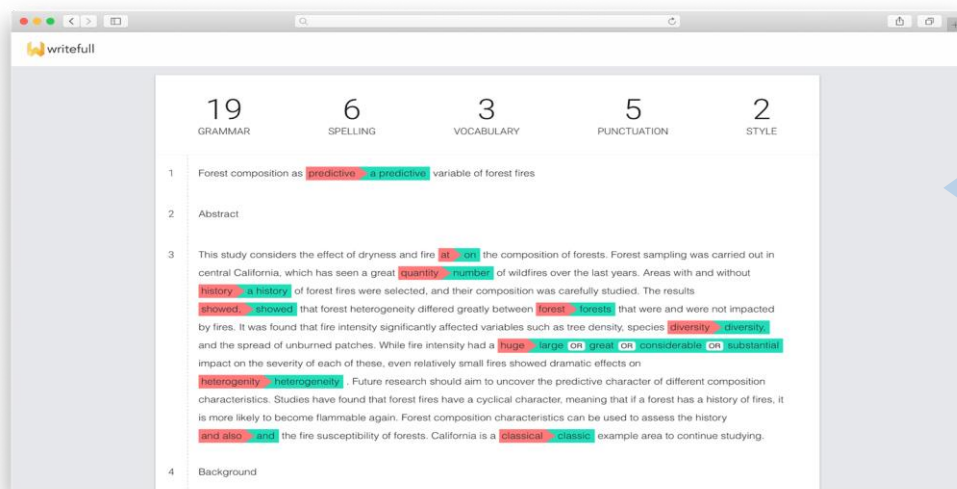
Writefull for Overleaf (Overleafのご利用者向け)

Overleaf の拡張機能として動作します。画面上部の「W」ロゴをクリックすると、メニューがポップアップします。修正提案は文中に表示されます。Language Search、Sentence Palette の利用方法は前述の Writefull for Word の該当部分を参照ください。



Writefull Revise / ネット上の英文校閲ツール

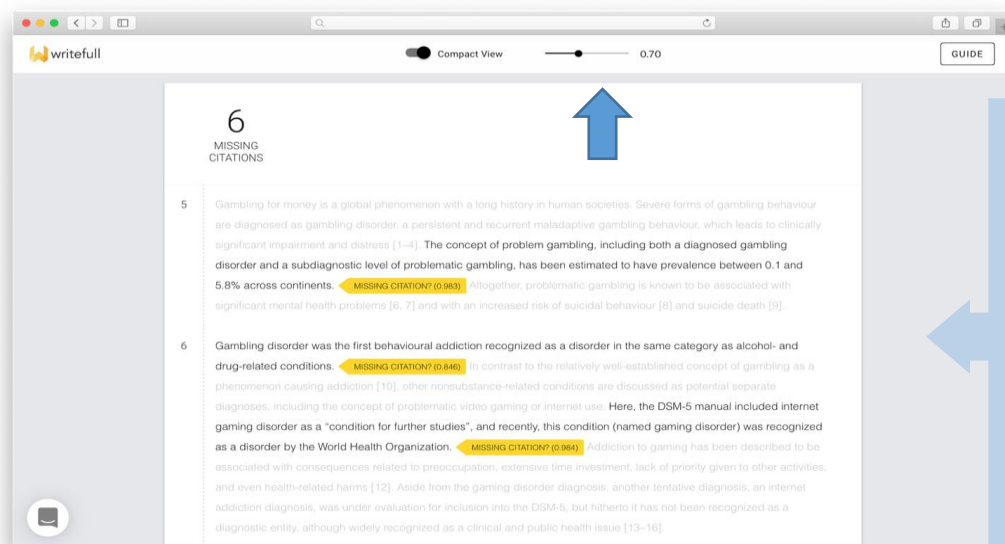
校閲対象の文書ファイル (.docx, .doc, .tex) をご利用機関の専用サイト (URL) にアップロードして利用する Web アプリケーションです。URL は所属機関の管理者様にお問い合わせください。



画面上に Writefull for Word と同様に 5 つのカテゴリー別に改善提案が表示されます。

Writefull Cite / ネット上の引用箇所の提案ツール

校閲対象の文書ファイル (.docx, .doc, .tex) をご利用機関の専用サイト (URL) にアップロードして利用する Web アプリケーションです。引用文献の追加が期待される箇所を AI が指摘します。画面上中央のスライダーで確度 0.5~1.00 の間で調整できます。URL は所属機関の管理者様にお問い合わせください。



・画面左上に指摘件数が表示されます。

・画面中央のスライダーで指摘の信頼度を 0.5~1.0 の間で調整可能です。

・右上の GUIDE で使い方が記載されています。

お問合せ先

ユサコ株式会社

marketing@usaco.co.jp